類別:器具器械 1 手術台及び治療台 (電動式のもの及び放射線治療台を除く) 一般的名称:手術台アクセサリー

# 置型下肢牽引装置

#### 「警告」

管理責任者を定め、熟練者以外の人は操作しないでください。

## 【組成·性状·構造等】

- 1. 構成
  - (1) 本体
  - (2) 牽引器
  - (3) 下肢受
  - (4) 骨盤受
  - (5) 牽引靴

構成の詳細は、本体付属の取扱説明書を参照してください。

9 性出

寸法:(W) 450mm×(D)1,670mm

重量:95kg

### 【性能·使用目的·効能·効果】

1. 性能

最大牽引長さ:1260mm 牽引ストローク:220mm 骨盤受高さ:850~1100mm 牽引器高さ:900~1280mm 下肢受高さ:890~1240mm 展開アーム:左右最大 90° 股間支柱回転: 360°

牽引器上下回転:上80°下80°

靴左右回転: 230° キャスター: 4個

材質:クロームメッキとステンレススチール

### 【操作方法又は使用方法等】

1. 使用前準備

設置場所について、次のような場所は避けること。

- ① 水のかかる恐れのある場所
- ② 傾斜、振動、衝撃のある不安定な場所
- 2. 使用中

フットへ。ずルを踏んでロックしてください。 ハンドルを回して骨盤受の高さを調整してください。

3. 使用後

使用後は最低位まで下げてください。 操作方法の詳細は、取扱説明書を参照してください。

# 【使用上の注意】

- 1) 装置は、必ず平らでしっかりとした床の上に設置してください。 床面が5°以上傾いている場所へ設置すると装置が転倒す るおそれがあります。
- 2) 装置の使用中は、回りに人の身体や手足、障害物がないか十 分注意してください。装置に挟まれ、人身事故や物損事故な どの原因になります。
- 3) 医療従事者以外は台を作動しないでください。 装置を使用する前に、各部が正確かつ安全に作動することを 確認してください。

- 4) ゆるみ、ガタ、傾き、振動、音、温度、臭気などに常に注意して、点検を行ってください。また、少しでも"おかしいな?"と感じたらすぐに使用を中止してください。
- 5) 壁ぎわに設置される場合、装置を壁から 10cm 以上離して設置してください。壁にこすれて装置が損傷するおそれがあります。
- 6) 絶対に分解したり修理は行わないで下さい。分解・修理中に 感電したり、または修理に不備があると発火したり、異常作動 してけがをすることがあります。
- 7) 操作は間違いのないように、十分注意して操作を行ってください。操作を行う人は回りに十分注意を払い、言葉をかけてから装置の作動を行ってください。

#### 【作動·動作原理】

- 1) フットペダルを踏むとストッパーがかかります。
- 2) 手動操作により調整を行います。

### 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

- 1) 水のかからない場所に保管してください。
- 2) 温度、日光、ほこりなどにより悪影響を生ずる恐れのない場所に保管してください。
- 3) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所には保管しないでください。

# 【保守・点検に係る事項】

性能維持及び安全確保のため本体及び付属品等は、定期点検を取扱店に依頼してください。

## 【包装】

保護フィルムによる養生、付属品用ダンボール :本体1台(付属品を含む)

## 【製造業者の氏名又は名称及び住所】

製造業者名:株式会社柿沼製作所

住所: 埼玉県川口市南鳩ヶ谷 1-32-20

電話番号 :048-281-3029